



ワラワラふじ

昭和53年度富士市の就職者激励会が4月5日午後1時から吉原市民会館ホールで盛大に行われました。

ことし市内の事業所に就職した人は895名（うち中学卒146名、高校卒749名）で、渡辺市長ならびに服部市議会議長から激励のことばがありまた川口商工会議所会頭から歓迎のことばなどがありました。

就職おめでとう 市で就職者激励会ひらく

次いで就職者全員に記念品が贈られ、就職者代表の渡辺隆子さん（本州製紙）の力いっぱい誓いのことばや体験発表がありました。

終って千葉大教授の多湖輝氏の「若者の創造」というテーマの記念講演や市消防音楽隊の音楽演奏などで就職激励会に花をそえました。



賑わった 13回緑と花の百科展

春の陽ざしがいっぱいの4月9日の日曜日、市役所北側広場で「緑と花の百科展」が開かれました。この花の百科展は、ことしで13回目をむかえ、年々さかんで春と秋の2回開かれています。値段も1,000円前後の手軽さで庭木、花をはじめ金魚、錦鯉やうなぎコーナーなど3万点が展示され、中でも季節の花がとぶように売れ家族づれで賑わいました。



海岸を清掃 鮫島の良い子たち

去る4月2日の第1日曜日、市内鮫島地区の小中学校の良い子たちが、お父さんやお母さんたち約120名といっしょに朝9時から11時まで鮫島地先海岸一帯を清掃しました。

この海岸清掃は、同部落の小中学校のこどもたちの入学と卒業生の歓送迎会をかねた行事の一つとして行われたもので、たちまちゴミの山早速、燃えるものと燃えないものにわけ、燃えるゴミはその場で燃やし、中にはサツマ芋を焼いて口のまわりをまっくろにしていたチャッカリ坊主もいました。

市営浮島沼つり場 がオープン

市民のつり場となった市内中里の市営東球場西側にこのほどオープンした「市営浮島沼つり場」は、このところ土、日曜日など親子づれの大公望で賑わっています。

このつり場は、工事費440万円をもって去る2月着工、4月初めに完成したものです。池の広さは約750平方メートル、池の周囲700平方メートルにはベンチを始めシダレヤナギ、サザンカ、ツツジ、ハギなど500本が植えられています。近くフナなどを放流する予定です。入場は無料。

